



こまくさ

平成29年

6月8日(木)

No.9

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

昨日の奉仕作業、大変ありがとうございました。お陰様で学校の回りがきれいになりました。この後の花壇作業もすぐに取りかかれます。また、引き取り訓練へのご協力も大変ありがとうございました。いざというときのために、私たちは、どのようにすればスムーズに引き渡しができるのかを探ることがねらいになります。また、保護者の方にはどのような手順でお子さんを迎えるのかを確かめてもらうことがねらいになります。初めての試みで、色々なことがわかりました。たとえば「体育館の戸のレールにつまずく方もいたので段差をできるだけ解消した方が良い」などの反省も挙げられました。今後さらに検討していきます。毎年は必要ないかと思いますが、子どもの命を守るためには絶対に必要な訓練です。もしもの場合は、今回の方法でお迎えをお願いします。どうぞ、各ご家庭で迎えの方法を話し合ってください。お忙しいとは思いますが、今後ご理解の上ご協力ください。

さて、前号でお知らせしていたように、今回は修学旅行中の5年生の活躍をお届けします。

ひびきカレーが 楽しみ!



5月31日、今年も5年生が田植えをしました。初めは泥で気持ちが悪いか汚いとか言っていた子どもたちでしたが、どうしてどうして、数分でなかなか立派に苗を植えることができるようになりました。

もちろん、足を取られて転んでしまう人もいましたが…。

秋の収穫、そしてカレーをいただく日が楽しみです。また、4年生がアゴラ広場で販売するチャーハン



にも活用させていただきます。5年生、お疲れ様でした。

チャレンジデー

今年のチャレンジデーは、仙北市の姉妹都市、大村市との対戦でした。結果は負けてしまい、残念でしたが、生保内小学校では、別の効果がありました。

6年生が修学旅行でいなかったため、5年生が計画を立てて、縦割り班で運動をしました。以下、1年生と5年生の感想を載せます。

《1年生》

S. さん

縦割りグループで「た～すけドン!」をしていて、仲間に助けてもらって嬉しかったです。

K. さん

縦割りグループで、手つなぎをしました。タッチされずに逃げ切れて嬉しかったです。

《5年生》

T. さん

僕たち16・17・18班では、ドッチビーをやりました。最初はみんなをまとめるのは難しかったけど、だんだん僕たち5年生の言うことを聞いてくれました。その後、まだ時間があったので、5分間氷鬼をしました。みんな足が速かったけど、僕は全員つかまえられました。みんながしっかり体を動かしていたので、チャレンジデーがあって良かったと思います。



T. さん

チャレンジデーに参加して、僕はすんすんご〜く楽しかったです。人数は11人で多かったけど、11人楽しめたので良かったと思います。やった事は、鬼ごっこ、氷鬼、色鬼です。いじける人もいなかったし、泣く人もいなかったのが楽しかったです。自分がリーダーをやってみて、大変で6年生の責任感がわかりました。今日は、チャレンジデーに参加してとても良かったと思いました。

K. さん

今日のチャレンジデーでは、H.さんとH.さんと一緒にリーダーとなり、低学年のみんなに指示を出しました。やった遊びは鬼ごっこ缶蹴りで、みんなが遊び慣れたものではないけれど、「缶蹴り」というキーワードで、みんなすぐにルールを分かってくれたし、とても喜んでくれて嬉しかったです。遊んでいた時、遠くまで行ってみんな1回でけっこう疲れてしまったので、5年生で話し合っただけで範囲を縮めることもありました。みんな笑顔で楽しく遊んでいる様子を見て「大成功!」と思いました。

N. さん

私たち25班では、たーすけどんをしました。26班のみんなと合同でやりました。26班の中には、あまり話したことの無い人もいました。でも、運動をしているうちに自然と話していました。こうして他の班のみんなと活動をすると、あまり話したことの無い人と仲良くなれるんだなと思いました。でも、たーすけどんをしていて少し困ったことがありました。最初は缶蹴りをやるつもりだったけど、隠れるところがありませんでした。それからやるゲームを考えていたので、遊ぶ時間が少なくなりました。サブリーダーとして計画を立ててやらなければいけないということがチャレンジデーで学びました。

S. さん

今日のチャレンジデーでは、氷鬼とドッチビーをやりました。初めてのリーダーで、みんなをまとめることが仕事でした。大変な仕事だと思いましたが、みんながちゃんと言うことを聞いてくれたので、簡単にできました。みんな楽しそうで泣く人もいなかったのが良かったです。毎日みんなをまとめるのは1年後なので、今が練習のチャンスです。縦割り班をまとめる大変さが分かった1日でした。



写真でわかるように、みんな楽しそうな笑顔になっていました。これは、5年生が頑張った結果です。成功体験が次の活動の意欲を生みます。反省点がわかることで次の活動がさらによくなります。6年生の大変さがわかることで感謝の気持ちが生まれます。今回のチャレンジデーは、生保内小学校の子どもたちを育ててくれました。

